



講師

大矢 暢久

おおや のぶひさ

理学療法学科

【専門領域】

運動器疾患

物理療法

疼痛学

研究・実務の業績

1. 大矢暢久, 山田拓実：高齢者での棘上筋腱、肩峰下滑液包と上腕二頭筋長頭腱の肥厚変化－超音波検査を用いて－. 日本保健科学学会誌, 21 (2) : 74-81, 2018.
2. Ohya N, Yamada T, et al : Relative and absolute reliability of ultrasound measurements for the thickness of the soft tissue around the shoulder joint of young normal subjects. J. Phys Ther Sci, 29 (4) : 754-759, 2017.
3. 大矢暢久, 富田知也・他：急性期肩関節周囲炎患者の肩の疼痛に対するパルス超音波療法の非温熱効果の検討～ 超音波検査を用いて～. 理学療法学, 40 (3) : 176-183, 2014.

学生へのメッセージ

専門職大学は、高校とは違い学習を主体的に自立して進めていく必要があります。自立して行うということは、一人で全てを行うのではなく、自らで行えることは自ら行い、他者の助けを借りる必要があることは、適切な他者の助けを自ら求め行うことも含みます。

新設の専門職大学ですので、今までの大学や専門学校とは違う道を切り拓いていけると 생각합니다。新たに理学療法が進んでいける可能性を模索・探求できるように、様々なことに興味をもち、その物事を一緒に振り下げていきましょう！

大いなる探究心を持ちつつ、主体的で自立した学習をする姿勢を身につけて、一人でも多くの人に必要とされる人間へと成長していきましょう！

より多くの人に必要とされるためにも遊び心は忘れずにね！